

豊かで 住みよい 町づくり

上 勝

VoL.

83

議会だより

2021.11.1 発行

- 2P 第3回定例会 補正予算
審議案件と議決結果
- 3P 監査報告・主な質疑・討論
- 5P 一般質問
6名が町政について質問
- 11P 町内産業視察
- 12P まちのようす

第3回
定例会

会期
9日
開会
令和3年9月9日
閉会
令和3年9月17日

令和3年度 一般会計補正予算 (補正第2号)

補正額 (追加) 2億7,835万円 総額 30億7,812万円

- 主な内訳
- 総務 一般管理費 いろいろの里整備基金積立金 1億6,700万円
 - 農林 森林基盤整備(開設)費 工事請負費(国補) 八重地市宇線、市宇樫原線 3,545万円
 - 土木 道路維持費 工事請負費(町単) 町道高丸山線 他7路線 963万円
 - 教育 スクールバス運行費 スクールバス(備品)購入費 856万円
 - 災害 公共土木施設災害復旧費 工事請負費(町単) 町道雄中面線仮設道撤去 610万円
 - 消防 非常備消防費 設計監理委託料 福川消防防災コミュニティ施設建築設計業務 567万円

令和3年度 高鉾財産区特別会計補正予算 (補正第1号)

補正額 (追加) 149万円 総額 239万円

主な内訳

- 財産 財産管理費 県単林道清水山線地元負担金 150万円
- 予備 予備費 △1万円

令和3年 第3回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第1日・第3日) 令和3年9月9日(木)、先議・17日(金) ○:賛成 ×:反対 ー:議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質 疑 論	討 論	結 果	星場眞人	岡本恵一	岡本明	日下一茂	田中寛	高石雅弘	酒井直美	前田敏宏
	監査報告	有		報告								
認定第71号	令和2年度上勝町一般会計歳入歳出決算の認定について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第72号	令和2年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第73号	令和2年度上勝町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第74号	令和2年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第75号	令和2年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第76号	令和2年度上勝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第77号	令和2年度上勝町奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第78号	令和2年度上勝町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第79号	令和2年度上勝町高鉾財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	上勝町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	上勝町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	過疎地域の指定に伴う町税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	上勝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	上勝町単独住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	上勝町コインランドリー施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	令和3年度上勝町一般会計補正予算(補正第2号)について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	令和3年度上勝町高鉾財産区特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	工事請負契約の締結について(上勝町地域拠点交流施設(仮称)整備工事) (9/9先議)	有	有	原案可決	○	×	×	○	○	○	×	○
議案第89号	上勝町過疎地域持続的発展計画の策定について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第90号	令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	無		報告								
発議第5号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会の閉会中の継続調査について				承認	○	○	○	○	○	○	○	○
寄附の申し立てについて				報告								

監査報告・主な質疑・討論

議案第88号 工事請負契約の締結について(上勝町地域拠点交流施設(仮称)整備工事)

問 明本議員

福原集荷所の説明会では住民からどのような意見があったのか。また、入札した業者が、どのような価格で、予定価格の何%で落札したのか。

答 井本参事兼産業課長

着工年月日、事務所の入居スペース、冷蔵庫の大きさ等についての質問があった。予定価格については税抜きで7,440万円である。入札の価格については、もくさんが7,290万円、中尾建設7,438万円、多田鉄工所7,400万円、山崎鉄工所7,440万円であり、請負率は97・9%である。

問 酒井議員

4者を指名競争入札した理由は、資格審査は最終的に誰が決めたのか。

答 井本参事兼産業課長

4者は町内業者であり、町内産業活性化も含めて指名した。

資格審査については、指名願が提出され、それを審査の上、適当と判断した。

問 酒井議員

下請け総額が6,000万円を超えた場合、特定建設業の許可の審査は。

答 花本町長

躯体基礎工事等を行わないので、下請工事等にはしないことが可能であり、町内の産業振興を図るといことで町内業者としている。資格審査は県に一括して指名願を出し、県のほうが審査している。

問 明本議員

落札率が97・9%であることなどから官製談合が疑われるが官製の主導があったのか。農民の要望・意見を取り入れた設計になぜしなかったか。

答 花本町長

単費ではなく過疎債により事業申請している。集荷所についてはJAの業務であり、意見等についてはJAで対応している。工事については、町としても十分配慮し、融通を利した上で進めていく。

問 田中議員

予定価格は事前公表なのか。事前公表は非常に話しやすい公表形態であり、最低制限価格も推測しやすいが、上勝町は全て事前公表しているのか。

答 花本町長

上勝町は一部を除き原則事前公表で対応している。

問 田中議員

6月議会では、福原集荷所の問題及び地域交流拠点施設の必要性について町民に十分な説明をし、理解を求めた上で予算を執行することであった。先の説明会は福原地区限定のものであるため、上勝広報の中で再度すべての町民に対して説明する必要があるのでは。

答 花本町長

地域拠点交流施設については、企業を支援することは上勝町の人口減少問題の対応策の一環と考えている。町民に対する広報は、今後とも続けていきたい。

問 高石議員

説明会の参加者に反対意見は無かったというが、意見の書かれた書類があれば閲覧したい。

答 花本町長

本来は、情報公開を行うもの

であるが、氏名等の個人情報被覆して閲覧は可能。

問 高石議員

プロポーザル方式では、役場の職員や福原等の総代の意見も入っていない。横石社長をはじめ違う意見を持っている者もいる。50億円余りの基金がある中で、このために使った約2千万円の公費は無駄にしても仕方がない。農産物の出荷を不便なくすることが重要。

約8,000万円の工事費用は、これから発注するべきものだから、いま中断しても損失にならないのではないか。

答 花本町長

事業が頓挫すると、これについても飛んでしまふ。跡地の処理にも困る。計画では、JAは集荷機能を中学校の下旧搾り工場で行うとしていた。当初から集荷機能を同工場に移転しておくべきだった。

討論

反対 明本議員

多くの住民の請願を無視していることは配慮が欠けている。また、地域拠点交流施設の貸事務所の需要も期待できない。また、この契約は官製談合が疑われることから一旦白紙に戻すべき。

反対 酒井議員

入札には疑問が残る点があることから、今回直ちに決議することなく、もう少し検討する必要がある。

反対 高石議員

最初に住民の意見も、役場の中での話し合いをした形跡がなく、単にプロポーザル方式でやったことが間違い。今からでも変えられるのであれば、利用する農家のために設計を変更すべき。

賛成 岡本議員

説明会では、建設に前向きな住民もいた。集荷機能についても大きな問題はない。いろんな考え方はあるが、できるだけ早く施工した方が生産者の迷いも払拭することから早急の施工を期待する。

問 岡本議員

町税で未収金がある。最終的には滞納整理機構を活用するのか。

答 高橋税務課長

個別訪問、所得調査、財産調査の結果により、今後滞納整理機構に移管する。

監査報告



高石雅弘 議員

問 彩保育園舎工事の分担金 1,700万円余は全額返金すべき

住民課 彩福祉会に対し返金する事案ではない

問 明本議員

上勝ハイオの黒字は、つくられた黒字だ。赤字を、黒字に転換は、利益相反契約に問題がある。ホダ木単価について結ぶべきでないか。

答 田中監査委員

利益相反取引については会社法に基づき手続がされている。法的に適法であり、経理的に適切であれば監査としては適正とされるものと考ええる。

答 重岡監査委員

特に問題はない。

問 高石議員

委託事業費の見直しについて詳細に検証し、抜本的な見直しに努めよとあるが、半年間、一年間を通して検証されるのか。

答 田中監査委員

昨年も同様の指摘を行ったが、残念ながら今年は一件も見直されていなかった。来年も、この件について、見直しがされているかどうか検証していきたい。

認定第71号 令和2年度
上勝町一般会計歳入歳出
決算の認定について

問 高石議員

ゼロ・ウェイスト・ジャパンにローカルベンチャー及び企業連携促進業務で約574万円、ゼロ・ウェイスト・タウン計画推進事業に約452万円、またエディックにローカルベンチャー促進プログラム実施業務で約483万円の予算である。それぞれどのような委託内容なのか。

答 吉積企画環境課長

エディックは、13人のSDGsの推進委員が6回の推進委員会で議論を重ねた。これをエディックが請け負い約483万円である。ゼロ・ウェイスト・ジャパンの前者については、これまで数値化できていなかったことを調査し、まちづくりに生かす調査研究事業だ。後者については、タウン計画を毎年検証し、事業計画等を策定していただく業務を委託している。

問 高石議員

保育園の約2,579万円の事業費の入札の業者と金額はいくらか。

答 清井住民課長

予定価格(税抜)は2,439

かみかつ森林環境公社に係る事柄について

問 令和2年度に2,426万円の予算で町が購入したフォワードと4tトラックの所有者と使用者は誰か。また使用料は

答 井本参事兼産業課長
所有者は上勝町、使用者は公社で両方とも無償である。

指定管理者の施設利用料について

問 ペルトナレの年間33万円の計算基礎はどうなっているのか。

答 吉積企画環境課長
ゲストハウス月2万円、シェアハウス月75千円、合計年間33万円である。他県でのお試し住宅の金額を参考に決定した。

主な質疑・討論

議案第86号 令和3年度
上勝町一般会計補正予算
(補正第2号)

万円である。
中尾建設 2,438万円
多田鉄工所 2,430万円
もくさん 2,390万円
もくさんが落札した。

問 高石議員

総務費、管理委託料1,572千円のうち、肥料、水やり、草刈り、ネットは、それぞれいくらかとなっているか。また、県から600万円についても説明せよ。

答 花本町長

600万円は県道管理に使っていくものだ。

答 吉積企画環境課長

いろどり山苗の追肥17,400円、乾燥防止のチップ代51,700円、鳥獣害防止ネット105,600円、あと人件費50人の人夫代が125万5千円だ。

問 高石議員

いろどり山を、地元ボランティアでやつてもらったことは考えなかったのか。

答 吉積企画環境課長

一応考えてたが、難しいと言ったことで、専門的な(株)いろどりをお願いした。

問 酒井議員

福原観光協会でもキャンプ場のつえ周辺の管理をしているが、高齢化により継続が厳しい状況となっている。彩山と同様な条件で委託管理できるような考えはあるか。

答 花本町長

それなりの形でやっていただく。新たな植樹、伐採するとなれば安全管理面から投入する事になるが、それ以外は地元ボランティアにお願いする。

問 酒井議員

魅力発信事業費の内訳と企画内容はどのようなものか。

答 吉積企画環境課長

592万9千円の予算内訳であるが、撮影料、人件費、宿泊移動費として465万3千円、スライドショー上映で55万円を予定している。企画については、子ども達と写真教室・キャリア教育として授業を計画している。

問 田中議員

臨時財政対策債発行可能額が昨年度に比べ増加したのか。

答 細束参事兼総務課長

臨時財政対策債の元利償還相当分は全額を後年度の普通交付税によって措置される。今回は国が示された額約5千万円が発行可能額である。

問 田中議員

上勝ベンチャーHUBステーションの機能強化事業、何の機能を強化したのか。

答 吉積企画環境課長

キャンプ場のワーキングスペースで起業塾を実施する。ワークショップのプランの作成、コンシェルジュの養成でスタッフの研修をして機能強化を図る。

問 田中議員

空き家改修費の500万円とは別に、耐震化費用を支出すると、約900万円となる。コスト面が高く、町営で住宅造ったほうが、使用期間や所有権の面から言えば、最終的に安価になるのでは。

答 花本町長

普通の戸建て住宅を建てると900万円では建たない。この方が安価である。ただ、当然12年で回収する仕組みが必要。改修費500万円の2分の1は国の補助であり安価にできる。

彩保育園について

問 今年2月に園舎増築工事が完了し、町が860万円余、彩保育園が1,700万円余を出している。保育園としては、子供たちが少なくなった場合、1年でも長く運営したいとの願いで積み立てた貴重なお金から支出している。公設民営で一般から公募している指定管理者なので、全額返金すべきだと考えるがどうか。

答 清井住民課長

上勝町保育園の管理に関する協定書に基づき、町と彩福祉会が負担割合を協議したので、返金が発生する事案ではない。

問 保育園の社会福祉充実費の残高が昨年度末にマイナス5千万円になっている。上勝の未来を担っていく子供たちを育てる場に投資すべきだと思ふ。理事や評議員、先生方の意欲に対して影響があると思うが、どうか。

答 花本町長

返金の考えは今のところない。マイナス5千万円は初めて聞いたが、理事会の中に課長もいるので、今後は経営計画の中で指導し、改善の方向に向けていく。

要望 上勝町の将来を考え、保育園に対して手厚い補助をしてほしい。子供たちの未来を見据えてお金を使ってほしい。

要望 今後は純利益の10%でなく、定額の年間利用料で契約してほしい。

問 キャンプ場の指定管理者バンゲア・フィールド及び上勝ランデヴーに昨年度一年間に次のような委託費が支払われている。

委託先の会社名	代表者	金額	事業名等明細
バンゲア・フィールド	野々山 聡	2,520,000	地域イノベーション集積拠点創出事業(ハード面)
//	//	2,290,000	地域イノベーション集積拠点創出事業(ソフト面)
//	//	4,690,000	ローカルベンチャー経営支援事業
//	//	1,780,000	視察受入委託費
(一社)上勝ランデヴー	//	2,000,000	健康・観光関連事業の創出に係る委託費
合計		13,280,000	

視察者は一昨年は2千人余、昨年は1千人余で、入費を徴収している。また、昨年のキャンプ場利用者は、4千人余である。利用者から使用料を徴収しつつ、年間約1,328万円の委託料を受取り、町への施設使用料が無料なのは不可解だがどうか。

答 吉積企画環境課長

先ほどの答の通り、設置目的を達成するために事業及び管理をしてもらっている。次の段階で検討の余地はあるのかなと考えている。

問 バンゲアとランデヴーは同じ経営者だが、社員は何人か。



酒井直美 議員

問 町道補修員の期間増員は

参事兼建設課長 現状のままで対応

問 ゼロ・ウェイストセンター・彩山に植栽した苗木代は各々いくらか。

答 ゼロ・ウェイストセンター等苗木代について

問 町道の清掃作業は町民から好評を得ているが、異常気象の夏場は非常に過酷な労働が強いられる。夏季限定の期間作業員が必要と思うがどうか。

答 中原参事兼建設課長 当面、今のやり方で対応したい。

町道補修(修路)作業員の期間増員について



枯れたヒノキ

問 同じ高温多湿環境下

答 吉積企画環境課長 夏場の高温多湿が主要因と考えている。

問 ゼロ・ウェイストセンターのヒノキ、茶の木が枯れた原因は究明されているか。

答 吉積企画環境課長 92%であり、枯れた8%については、被害によるものだ。

問 彩山植栽苗木の生存率は何か。

答 吉積企画環境課長 ゼロ・ウェイストセンターに4,576千円。彩山には、1,69万7,840円。

問 安全上問題がないような形にしたいが、方法は未定である。

答 吉積企画環境課長 保証契約は結んでいない。

問 ゼロ・ウェイストホテル前の枯れたヒノキはどうするのか。台風等々の危険性はないのか。

答 吉積企画環境課長 苗木の保証契約は、結んでいたか。

問 土質とかの部分も多少はあった。

答 吉積企画環境課長 彩山苗木の生存率92%と比較すると他の原因があると思うがどうか。

町営住宅について

問 現在、建設中の町営住宅をまとめると、どのような配置になっているのか。

答 中原参事兼建設課長 寺内地区で分譲地2戸、世帯用2戸は、令和4年度完成予定。

問 ペット共存に対して少しでも緩和されているのか。

答 中原参事兼建設課長 建設中・計画中の住宅についても今まで通り、ペットはお断りだ。

問 現存の町営住宅の空室は何室あるか。また入居者促進対策はあるか。

答 中原参事兼建設課長 空室は11戸。

問 結婚新生活支援、不妊治療・不育治療のための助成制度を

町長 住民課長 来年度からの実施を目指す

少子化対策支援事業について

問 若者の結婚を支援するため内閣府の地域少子化対策の一環である結婚新生活支援事業に参画してはどうか。

答 花本町長 この事業については、来年度からの実施を目指し、予算の確保など国に対してしっかりと要望していきたい。

問 住民福祉の向上と少子化対策の一環として、不妊治療、不育症治療に係る支援制度を創設すべきと考えるが如何か。

答 清井住民課長 不妊治療は、来年度か



田中寛 議員

ら保険適用となるため、その内容を見極めて対応する。不育症治療は、本年度から県が検査に要する費用の一部を助成しているが、これに乗せして町独自の助成事業の実施に向けて来年度予算計上への検討する。

要望 顕著な少子化問題に直面している中、若者の結婚や不妊・不育治療に対する支援制度を確立し、結婚・出産・育児に係る環境を整え、この支援を必要とする町民が現れた場合に即座に対応できる体制を整えることが重要。

コロナワクチンの接種状況等について

問 町民へのワクチン接種の進捗状況は。

答 清井住民課長 上勝町診療所での集団接種は終了し、12歳以上の住民の約87%が2回目を完了した。今後は、新たに12歳の誕生日を迎えた者、未接種の者を対象に個別接種の調整を行う。



問 文部科学省は、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の対象地域で児童・生徒の感染が確認された場合に休校等を判断するガイドラインを策定したが、本町では感染時の対応マニュアル等は策定されているのか。

答 立川教育長 本町独自のマニュアル等は作成していないが、徳島県教育委員会が新型コロナウイルス感染症に対応したマニュアルを作成し、これにより対応する。

問 本年4月より開始した学校間連携は、今後どのように展開していくのか。

答 立川教育長 勝浦町との学校間連携を本年度から予定してい

たが、感染拡大防止の観点から一部の交流授業の延期や縮小がなされたが、オンラインでの交流を行うなどの感染対策予防を図りつつ、教育的効果を上げる取組を行っている。

要望 高齢者は重症化リスクが高く、子供は将来を担う宝であり、共にクラスターとなる可能性は高い。これらの住民が私的か、又は公的にかかわらずなく、感染確認を要する必要がある場合は、町は住民の命と健康を守るために支援することが必要。

防災対策

問 町内において福川地区にある残土処分場をはじめとして多数の盛土があるが、その安全点検は適宜実施しているのか。

答 中原参事兼建設課長 福川残土処理場は、定期的な巡回を行っており、現在異常等は見られない。その他のものについても必要な基準に基づいて設置されており問題はないと考える。

問 心能応益家賃適用の公住宅で、公営住宅法により、入居者の収入により家賃が違う。高所得の人は家賃が非常に高くなるので、喰田住宅に空室が多くなっている。

コロナウイルス感染について

問 上勝町内でも数名の感染者が確認されている。感染防止対策の徹底でゼロコロナが続いてきたもののデルタ株の出現により、ゼロコロナからウィズコロナへとステージが変わってきた。またワクチン接種により、無症状の感染者が心配されている。もし、感染の疑いを感じた場合、どう対応すべきか、町独自の周知をさせておいた方が良くないと思うがどうか。

答 清井住民課長 広報で周知したように相談窓口・上勝診療所に連絡してほしい。



明本 恵一 議員

問 ゴミ収集は町が実施するよう提案する

町長 一部実施している。住民の協力に感謝、いまでの方法でお願いしたい

問 森林環境贈与税事業の取組みは

令和元年度から交付

答 花本町長 土地購入から、貸事務所に改修する有利な起債を得てすすめている事業だ。その後、住民から要望が出たが、JAがその機能を確保すると説明した。町も場所を提供していく事で進めている。

問 住民要望の多かった集荷所を、屋内に共存する考えは全く無かったのか。

答 地域拠点交流の貸事務所設置

問 県道とか、ダム湖の見える場所など、よく見える所から進めてもらいたい。

答 井本参事兼産業課長 令和3年度予定額2,804万円、森林調査170ha、635万8千円。利用普及開発費170万5千円。PR動画作成費313万5千円。保育間伐費1千万円を予定している。基金積み立ては6百万円程度だ。令和3年度末基金残高は3千万円程度となる予定。

問 今年度の予定はどうか。

答 井本参事兼産業課長 元年度交付は1,319万5千円。森林経営意向調査費440万円。差額は基金へ積立てた。2年度交付は2,804万円。間伐等施工調査費561万円、保育間伐費599万5千円、木材利用普及開発費147万1千円、差額は基金へ積立てた。

の事業でどんな取り組みをしたか。

問 県道とか、ダム湖の見える場所など、よく見える所から進めてもらいたい。

答 井本参事兼産業課長 令和3年度予定額2,804万円、森林調査170ha、635万8千円。利用普及開発費170万5千円。PR動画作成費313万5千円。保育間伐費1千万円を予定している。基金積み立ては6百万円程度だ。令和3年度末基金残高は3千万円程度となる予定。

問 光ケーブル料金改定問題

答 林副町長 個人住民税均等割の基

本と、枠組みに合致している。反対は出来ない。

問 森林環境税は住民1人当たり年額1千円の国税だ。国税を地方が集めるのはおかしい。反対しては。

答 井本参事兼産業課長 もう始まっている。

たい。

問 上勝バイオ問題

問 昨年度、ホダ単価を引下げ、黒字にしたが、

その他、新型コロナ対策なども質問した

答 花本町長 町民に協力して頂いている事に感謝している。車を持たない方は、期日を決め収集もしている。この方法でお願いしたい。

問 法律が町条例に優先する。私は提案する。勝浦町や佐那河内村のようにゴミ出し場を作って、お年寄りが手押し車で持つて行けるようにしてはどうか。

答 林副町長 廃掃法の条文第6条2において、市町村は一般廃棄物を収集し、運搬し、処分しなければならない。となっている。

問 庭ゴミ一般廃棄物の収集運搬の責務は何処にあるのか。

答 林副町長 廃掃法の条文第6条2において、市町村は一般廃棄物を収集し、運搬し、処分しなければならない。となっている。



上勝バイオ工場に保管されているホダ木

答 井本参事兼産業課長 ホダ購入数は4・5・6各月、ゼロ。椎茸販売数及び金額は4月8,888kg(5百438千円)5月4,101kg(3百006千円)6月4,925kg(3百122千円)。

問 3ヶ所の水位計の閲覧可能か

参事兼建設課長

パソコンのインターネットで閲覧可能



日下一 茂 議員

水位計について

問 上勝町の河川には、水位計は何ヶ所設置されているのか。

答 中原参事兼建設課長 県により3ヶ所設置されている。

問 3ヶ所の水位計は、我々住民が大雨以外の時でも、リアルタイムで川の状況をスマホ・パソコンで見ることが出来るか。

答 中原参事兼建設課長 3ヶ所とは、1ヶ所目は勝浦川の役場より下流にある落合の水位観測所、2ヶ所目は正木ダム。3ヶ所目は藤川の新藤川橋には危機管理型水位計が設置されており、通常の水位は1日1回。増水し

た場合は10分毎に計測。パソコンのインターネットで閲覧できる。徳島県水防情報のホームページでは、落合の水位観測所の水位と正木ダムの貯水と放流量等が、また、川の水位情報のホームページでは、落合水位観測所と新藤川橋での水位が見える。また、参考として上勝町のホームページを開くと、月ヶ谷温泉前と正木ダムの下流地点で映像配信が閲覧できるので台風などで川の状況がわかる。

避難所について

問 避難所にはプライベートルーム、救助用毛布を見かけたが、住民に使用説明はできているのか。



避難所の備蓄

用説明はできているのか。

答 細束参事兼総務課長 警戒レベル4の避難指示発令に合わせて町職員が避難された方に説明を行う。

問 災害はいつ何時に起こるか解らない。避難所開設時に間に合うのか。

答 細束参事兼総務課長 使用方法は特に説明していないがプライベートルームについては施設の管理人が開け、展開して確認してみたという報告を受けたがそれほど操作は必要ない。台風等の時は職員を配置して使い方を説明する。

要望 避難所の開設後、職

上寺内分譲について

問 上寺内分譲地は2区画のみか。希望者多数の場合はどうするのか。

答 中原参事兼建設課長 2区画のみの分譲を進めている。

答 花本町長

取りあえず2戸でないと仕方がない。その残りの2戸は起債を借りているので分譲地にすることはできない。

彩山について

問 彩山の管理の委託先は決定したのか。

答 吉積企画環境課長 補正予算で1,572千円を計上。内容は植栽苗木の管理のための灌水、

植栽木の追肥、草刈り、鳥獣害被害防止のネット張り等の資材、人件費等の委託先は株式会社いろどり。

問 その金額にトイレの管理費は含まれているのか。

答 吉積企画環境課長 トイレの管理費はこの金額に入っていない。基本的には町で管理する。

問 苗木は毎年いらないのではないか。

答 吉積企画環境課長 植栽は今、植えてある分だけだ。追肥、水やり、草刈り等管理しないと枯れる可能性がある。人件費を見積もってこの金額で予算化した。

答 花本町長 彩山は町の活性化、また、農業の振興等で、町が目的を持った施設なので、しばらくの間、流れを見ながら投資をしたい。ある程度したら変化が見えると思う。



岡本 明 議員

問 リフォーム支援事業は実施できるのか

環境企画課 定住意欲に繋がる制度設計に
するため調査研究している

リフォームについて

問 町民が家のリフォームをする場合、補助金を出せないか要望をしているが、どうなっているのか。

答 吉積企画環境課長
リフォーム支援事業については、集落再生プラン支援事業補助金要綱の改正が必要であると考えており、空き家改修の補助金額の見直しもあわせて検討している。

問 町には色々な補助金があり、広報でも掲載しているが、役場内に掲示するなど、今一度周知する方法を考えてはどうか。

答 吉積企画環境課長
毎年、5月号広報で補助金一覧を掲載しているがもっと目立つような形で掲載していきたい。

生理休暇制度について

問 生理休暇を取る場合上司が男性で言い出しにくく休暇が取りにくいと報道されていたが、本町ではどうか。

答 細末参事兼総務課長
本町では、過去10年間で4名が利用している。そのうち2名の所属長が男性であり、必要に応じて取得している状況であると考えている。

空き家再生事業について

問 現在要望は来ているのか、事業費の最高額は。

答 吉積企画環境課長
現在、1件の貸し出し希望が来ている。耐震診断業務を実施しており、改修可能と判断されれば賃貸契約を締結し、改修工事を進めていきたい。事業費は最高で900万円を考えている。

県道の草刈りについて

問 昨年、ひだまりでは草刈りの対応は出来なくなるため、早めに対応しなければ草が伸び交通の妨げになると要望していたが、現在に至るまで何の対応もされていない。八重地地区については、県に要望し、2回程来て数メートル刈っているが、今後どのような計画を立てているのか。

答 中原参事兼建設課長
徳島県と維持管理に関する契約を締結中。締結後、町道作業員4名と短期間の補助員の雇用も考え、対応していきたい。

問 早急に対応しないと、町内一斉清掃と重なってしまう。ボランティアで草刈りをしている町民の負担にならないよう、対応できるのか。

答 中原参事兼建設課長
予算が通れば早々に作業に取りかかる。町道もあるで、必要な人員を雇用し、出来るだけ早急に対応したい。

要望

頼む所は役場しかない。一度、草が伸びた八重地からの狭い県道を走ってみてほしい。1日でも早く対応していただきたい。



県道16号

町内産業視察

令和3年8月6日、議員相互認識の統一を図り、今後の活動に活かすことを目的に、ポイントを絞り現場を巡回訪問しました。行程は次の通り。

ゼロ・ウェイストセンター↓
上勝町診療所・感染症棟↓県営林道 生実・八重地線(生実工区)↓住宅用地造成・野尻↓彩山整備(川北地区)トイレ・四阿を視察しました。



ゼロ・ウェイストセンター(福原地区)



県営林道・生実八重地線・生実工区



県営林道(生実地区)



上勝町診療所・感染症棟(正木地区)



上勝町診療所(正木地区)



いろどり山整備(四阿)(福原地区)



住宅用地造成・野尻(生実地区)

まちのようす



運動会



運動会



一休み



上勝中文化祭



福原秋まつり



藤川秋まつり

編集後記

秋も日一日と深まり、すぐそこに冬の足音が聞こえる季節となりました。気がつけばコロナに明け暮れた2021年も残り僅かとなり、時の流れの早さと確実さを感じております。

議会だよりも本号が今年最後の発刊となり、議会活動にご協力頂いた町民の皆様方には厚くお礼申し上げます。

晩秋から冬へ、そして新春へと向かう慌ただしいこの時期、どうかお体をこ自愛の上、お元氣でお過ごしください。

(田中)

